

令和7年度

千葉市アグリビジネス体験

のご案内

農業の“リアル”を 体験する

全国屈指の農業県である千葉県。ほぼ中央に位置する千葉市は、政令指定都市でありながら、県内でも上位の農業産出額を誇る農業が盛んな地域です。

農作物の栽培に適した温暖な気候を活かして、一年を通じて多くの品目が栽培されています。

首都圏の大消費地と近接しているため、地産地消等の新鮮な農産物をコストを抑えながら流通・販売できる都市型農業が展開されています。

現在、千葉市の農業は農業経営者の減少と高齢化が著しく、次世代を担う若い農業者を増やすことが喫緊の課題となっています。

千葉市の農業の“リアル”な体験を通じて、農業という職業に興味を持ってもらい、将来、千葉市で農業を志す若者を増やすことを目指しています。

魅力的な2つの体験

農業体験

千葉市内の農業者のほ場で、実際に農作業を体験します。農業者や開催時期によって作物や体験内容が異なり、一年を通じて様々な品目が栽培されている千葉市の農業の魅力や特徴を学ぶことができます。



交流体験

実家から独立して農業法人設立、「人生の転機」があって他業種からの転職等、農業者には職業としての農業を選択した様々なストーリーがあります。農業の魅力だけではなく。経営者としての農業に対する考え方や将来のビジョン等、意見交換や交流を通じて、「職業としての農業」を体験することができます。



お問合せ先



【部署】千葉市経済農政局農政部農政課

【住所】〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1

【E-mail】nosei.EAA@city.chiba.lg.jp

【TEL】043-245-5757

【FAX】043-245-5884

申込締切：8月4日

<地域農業を牽引するチャレンジャー！ 農業のワクワクを育てる農業法人の取組を体験！>



農業のワクワクを育てる
合同会社 **めえもんけえ**



HP



千
sen



千葉市食のブランド
「千」に認定されている
「三ツ星コーン」

受入先：合同会社めえもんけえ
代表者：代表社員 吉田 忠弘

営農類型：露地栽培

主な栽培品目：人参、キャベツ、ネギ、トウモロコシ etc.

- 平成30年に親元から独立し、合同会社めえもんけえを設立。
法人名の由来は、千葉弁の「めえもん」＝“うまいもん”から。
- 市内有数の規模を誇り、通年かつ多岐にわたる栽培作物は、綿密な利益計算のもと直売と市場出荷を使い分けて販売している。
- 若手人材を積極的に登用や近隣の小学校での「食」と「農」に関する出張授業を行う等、地域人材の育成にも積極的に取り組んでいる。
- 主力商品の一つである「三ツ星コーン」が、令和4年度に千葉市食のブランド「千」に認定。朝採れで鮮度抜群！

アグリビジネス体験の概要

○農業体験 露地野菜の収穫から出荷までの一連の流れを体験

露地野菜の収穫作業、出荷調整作業（袋詰め等）、出荷先への搬入補助

○交流体験

- ・合同会社めえもんけえについて（企業理念・経営戦略、農業法人の特徴 等）
- ・農業という職業の魅力について（様々な就農の仕方、チャレンジできる環境 等）

○募集概要

日程	8月18日(月)～22日(金)	時間	8:00～17:00を予定 ※休憩時間：1時間
場所	ほ場(千葉市若葉区下田町772)	昼食	農業者側で用意します
アクセス	千葉都市モノレール 「千城台駅」から徒歩30分 ※希望者は千城台駅より送迎可	募集人数	4人
備考	・熱中症対策は万全にしてください。 ・天候や気候によって作業内容を変更する場合があります。		

<事業の流れ>

- ①右のQRコード（千葉市電子申請システム）を読み取って参加申し込みをしてください。
- ②応募確認後、受入農業者と相談して対象者を選考します。
- ③農政課より、選考結果を送付させていただきます。
- ④アグリビジネス体験を実施。
- ⑤全日程終了後、アンケートの回答にご協力をお願いします。

※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

申込は
こちらから！

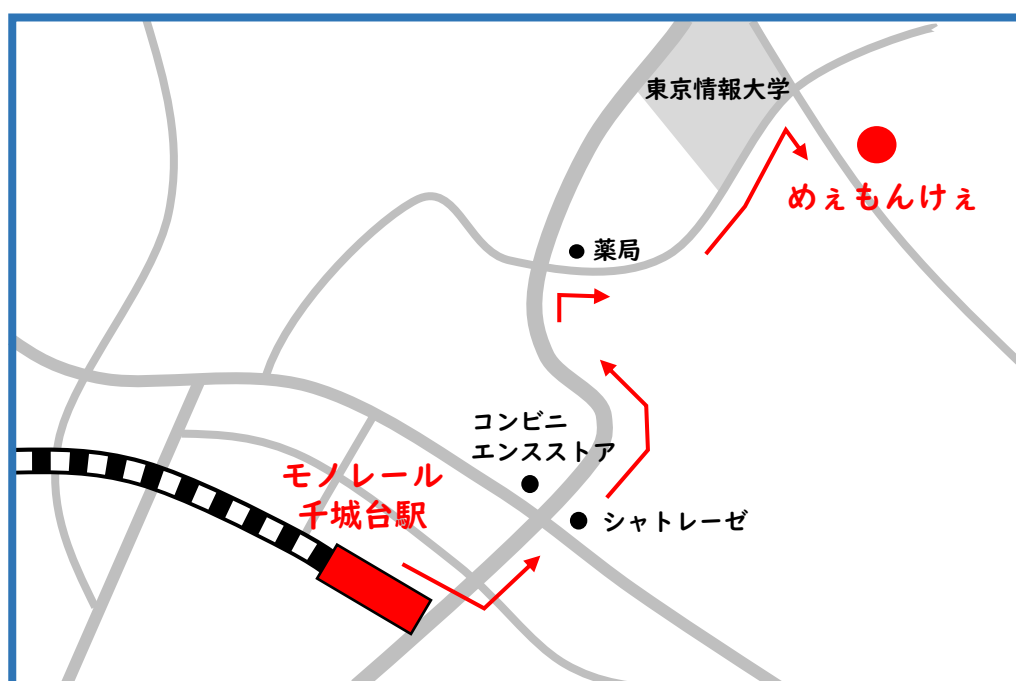
その他の募集
(順次追加予定)



千葉都市モノレール千城台駅からのアクセス

- ・千葉都市モノレール千城台駅出口から右折し、最初の交差点を左折し道なりに進みます。
- ・右手に薬局がある交差点を右折し、直進した先の一本目の十字路を右折するとほ場になります。（徒歩約30分）

※ほ場までの送迎を希望する場合は、千城台駅に7時30分に集合してください（事前調整要）。



注意事項

● 熱中症対策について

8月は真夏に近い高温になる可能性は十分にあります。各自で飲み物等を持参し、こまめに水分・塩分補給をして下さい。